

MIDDLE1600_2

0601: 事実、グエイエは、^{ほうぎよふか}防^ひ御不可^{ひろ}の秘^ぎ技^ぎを披露^{ひろう}しましたわ。

0602: ヘドヴィグさん、^{ぼく}僕らは^{そうりよく}総^あ力を^{さが}挙^{さが}げて、チグウを探^{さが}しますよ。

0603: ヴィグデイスは、シュアイジャオの^{きょうぎ}競^{ぜんせん}技^{やぶ}で善^{やぶ}戦^{やぶ}し、敗^{やぶ}れました。

0604: 請^{せいきゅうしょ}求^{しゃめい}書^かに社^{わす}名^{ひみつ}を書^{ばくろ}き忘^{ばくろ}れた秘^{ひみつ}密^{ばくろ}、暴^{ばくろ}露^{ばくろ}しちやいましょうか。

0605: 病^{びょうじょう}状^{ひょうじょう}を表^{ひょうじょう}情^{ひょうじょう}からチェ^{てっしょう}ック^{ひつよう}するた^{てっしょう}めに、徹^{ひつよう}宵^{ひつよう}は必^{ひつよう}要^{ひつよう}ですか？

0606: 飾^{かざ}りだ^{ことり}った小^{おもちゃ}鳥^{みちび}の玩^{みちび}具^{みちび}が、ミ^{みちび}シュ^{みちび}キエ^{みちび}ヴィ^{みちび}ッチ^{みちび}を^{みちび}導^{みちび}く^{みちび}とはね。

0607: ウィーヴァーの^{じゅうほんぼう}自^い由^{ぎま}奔^{あつぱ}放^{あつぱ}な生^{あつぱ}き^{あつぱ}様^{あつぱ}は、天^{あつぱ}晴^{あつぱ}れ^{あつぱ}です^{あつぱ}ね。

0608: 竹^{たけうま}馬^{かぞく}は、か^{あそ}つて家^{とき}族^{おもちゃ}で遊^{おもちゃ}ぶ、^{とき}ひと^{おもちゃ}時^{おもちゃ}の玩^{おもちゃ}具^{おもちゃ}で^{おもちゃ}した^{おもちゃ}。

0609: 略^{りやくだつ}奪^{みょうおう}した明^{おたけ}王^{えんお}の雄^{うず}叫^まびに、厭^{えんお}悪^{うず}が渦^まを^ま巻^まいて^まいま^ます。

0610: う^{ねす}っ^{ねす}か^{ねす}り^{ねす}寝^{ねす}過^{ねす}ご^{ねす}し、ミ^{げしや}ャ^{そこ}ン^{そこ}マ^{そこ}ー^{そこ}の^{そこ}ピ^{そこ}エ^{そこ}ー^{そこ}で^{そこ}下^{そこ}車^{そこ}し^{そこ}損^{そこ}ね^{そこ}ま^{そこ}した^{そこ}。

0611: フ^{じょうざい}ォ^{みょうやく}ー^{みょうやく}ジ^{みょうやく}ャ^{みょうやく}の^{みょうやく}錠^{げきつう}劑^{げきてき}は^{やわ}妙^{やわ}薬^{やわ}で、^{やわ}激^{やわ}痛^{やわ}が^{やわ}劇^{やわ}的^{やわ}に^{やわ}和^{やわ}ら^{やわ}ぎ^{やわ}ま^{やわ}す。

0612: 神^{しんけい}経^すが^す擦^すり^す減^すり^すへ^すと^すへ^すとな^すので、^す来^{らい}客^{きやく}前^{まえ}に^{まえ}リ^{まえ}ャ^{まえ}マ^{まえ}を^{まえ}撫^{まえ}で^{まえ}て^{まえ}き^{まえ}ま^{まえ}す。

0613: ヴ^{した}ァ^{ひと}イス^{おお}ゲ^{おお}ル^{おお}バ^{おお}ー^{おお}を^{おお}慕^{おお}う^{おお}人^{おお}は^{おお}多^{おお}い^{おお}ので、^{おお}ギ^{おお}ュ^{おお}ル^{おお}シ^{おお}ェ^{おお}ン^{おお}は^{おお}複^{おお}雑^{おお}か^{おお}も^{おお}ね。

0614: ビ^{さいこうほう}ョ^{さいこうほう}グ^{さいこうほう}デ^{さいこうほう}ョ^{さいこうほう}ルの^{さいこうほう}最^{さいこうほう}高^{さいこうほう}峰^{さいこうほう}が^{さいこうほう}ど^{さいこうほう}こ^{さいこうほう}な^{さいこうほう}の^{さいこうほう}か^{さいこうほう}、^{さいこうほう}分^{さいこうほう}か^{さいこうほう}り^{さいこうほう}ま^{さいこうほう}せ^{さいこうほう}ぬ。

0615: ク^{しんらつ}ウ^{ひひょう}イル^{ひひょう}の^{ひひょう}辛^{ひひょう}辣^{ひひょう}な^{ひひょう}批^{ひひょう}評^{ひひょう}は、^{ひひょう}イ^{ひひょう}ヴ^{ひひょう}の^{ひひょう}心^{ひひょう}を^{ひひょう}折^{ひひょう}り^{ひひょう}ま^{ひひょう}した^{ひひょう}。

0616: ブ^{くも}ジ^{した}ャ^{した}ピ^{した}ダ^{した}ー^{した}サ^{した}ナ^{した}の^{した}ポ^{した}ー^{した}ズ^{した}を、^{した}雲^{した}の^{した}下^{した}で^{した}決^{した}め^{した}る^{した}と、^{した}ギ^{した}ャ^{した}ラ^{した}リー^{した}が^{した}で^{した}き^{した}ま^{した}した^{した}。

0617: ヘ^{ちほう}ジ^{ちほう}ャ^{ちほう}リ^{ちほう}ャ^{ちほう}地^{ちほう}方^{ちほう}に^{ちほう}は、^{ちほう}爪^{ちほう}の^{ちほう}長^{ちほう}い^{ちほう}男^{ちほう}が^{ちほう}住^{ちほう}む、^{ちほう}苗^{ちほう}圃^{ちほう}が^{ちほう}あ^{ちほう}り^{ちほう}ま^{ちほう}す。

0618: フ^{ぎょかい}ュ^{ぎょかい}ル^{ぎょかい}ス^{ぎょかい}テ^{ぎょかい}ン^{ぎょかい}ベ^{ぎょかい}ル^{ぎょかい}ク^{ぎょかい}で、^{ぎょかい}魚^{ぎょかい}介^{ぎょかい}の^{ぎょかい}サル^{ぎょかい}ピ^{ぎょかい}コ^{ぎょかい}ン^{ぎょかい}を^{ぎょかい}作^{ぎょかい}っ^{ぎょかい}て^{ぎょかい}み^{ぎょかい}ま^{ぎょかい}し^{ぎょかい}ょう^{ぎょかい}。

0619: 明^あくる^あ朝^あに^あは、^あ屏^あ風^あの^あ前^あの^あジ^あョ^あー^あが^あ立^あち^あ上^あが^ある^あは^あず^あで^あす。

0620: デ^{でし}ィ^{でし}ネ^{でし}フ^{でし}は、^{でし}ジ^{でし}ャ^{でし}ウ^{でし}ォ^{でし}ス^{でし}キ^{でし}の^{でし}弟^{でし}子^{でし}に^{でし}な^{でし}る^{でし}た^{でし}め、^{でし}ウ^{でし}ォ^{でし}リ^{でし}ゴ^{でし}山^{でし}地^{でし}を^{でし}訪^{でし}れ^{でし}ま^{でし}した^{でし}。

0621: テーブルの右手に見えますは、ナポリのピッツァでございます。

0622: ヴラトゥコに加勢したのは、多勢に無勢で気の毒だったんでね。

0623: 抜錨を諦め、鉄の意志で旅行へ行きます。

0624: あれほど抗ったシャピュイサが、受諾した意図を悟ってください。

0625: ウィッデャーとの勝負、そりゃあ血湧き、肉躍りますぜ。

0626: 私も、ツェツィーリアのような、素敵な伯爵夫人になりたいな。

0627: 武装ゲリラに襲われ、ガイギャックスは慄然としてます。

0628: ビョイスがちょくちょく調べてた地下水脈は、枯れてたね。

0629: 閉じる門が指に挟まり、プシェミスワフは、「ぐあ」と声をあげました。

0630: ジャグラーで全くペカらず、微妙に顔が青くなってますね。

0631: チャドウィックの秘め事が漏れたこと、申すまでも御座いませぬ。

0632: 年老いた儂には、プレッツェルの美味しさが分からぬのです。

0633: スヴェインビェルンが、甚兵衛を着てダイヴしたそうね。

0634: 坂を上っていたら、突如蛙がピョンと飛び出し、ビビりました。

0635: 下校時間の岐阜は暑く、ティッシュで汗を拭きます。

0636: リェプルの妙案により、プロジェクトを終えることができました。

0637: 豆乳を運ぶために、ジェット機を借りるなんて馬鹿げています。

0638: ギリギリまで思い煩いでしたが、やっぱり言わせて頂きます。

0639: ヒューリスティックに牛を育てるなんて、無茶苦茶ですよ。

0640: とどのつまり、シェリーファがパズルを解けたかは、定かじゃないのですよ。

0641: ポールが来てバーベキューするから、ぼちぼち着火剤を持ってきたね。

0642: 何^{なに}者^{もの}かにセキュリティが破^{やぶ}られ、焦^{しょう}慮^{りょ}にかられております。

0643: ピヤストゥヴナさん、次^{つぎ}の話題^{わだい}に移^{うつ}ってくださいませ。

0644: ジャパニーズで文字^{もじ}を余^{あま}さず使^{つか}おうとすると、テョやテャが残^{のこ}ります。

0645: 結^{けつ}局^{きよく}ツァイは、二^に十^{じゅう}八^{はち}本の歯^はで、巨^{きょ}大^{だい}なチェリーを嚙^かめましたっけ？

0646: サングィネッティは、漢^{かん}方^{ぼう}薬^{やく}を飲^のみ続^{つづ}けるも、効^{こう}果^かは出^でてきてません。

0647: ピアーヴェは、他^{ほか}のチーズと比^{くら}べ、五^ご臓^{ぞう}六^{ろく}腑^ぷに染^しみ渡^{わた}る旨^{うま}さですね。

0648: 海^{うな}原^{ばら}に、細^ほ長^そい何^{なに}かが、によろによろと蠢^{うごめ}いています。

0649: 千^ち代^よに突^{とつ}如^{じょ}ゴートゥーヘルと言^いわれ、兄^{きょう}弟^{だい}はぎょっとしました。

0650: ミエーラは、カポシュヴァール発^{はつ}の電^{でん}車^{しゃ}で、車^{しゃ}窓^{そう}を楽^{たの}しみます。

0651: ニューウェイヴは音^{おん}楽^{がく}ジャンルで、ウェイヴは物^ぶ理^つ的^りな波^{なみ}ではなさそうね。

0652: プロスキューロヴェツィでの将^{しょう}棋^ぎは、序^{じょ}盤^{ばん}のポカで投^{とう}了^{りょう}となりました。

0653: ギュスターヴと競^{きょう}演^{えん}し、刺^し激^{げき}的^{てき}な時^{とき}を過^すごせましたか？

0654: チェルニャフスキは、意^{いく}気^じ地^な無^ひしへと豹^{ひょう}変^{へん}しちゃいました。

0655: 軍^{ぐん}靴^かのショウウィンドーを、厳^{げん}重^{じゅう}に警^{けい}護^ごしてるようです。

0656: ちょっと兄^{にい}ちゃん、ベルジュイス作^{さく}の革^{かわ}バグが、お買^かい得^{どく}ですよ。

0657: 別^{べつ}居^き中^{ちゅう}のフェンディが、捕^ほ鯨^{げい}に反^{はん}対^{たい}なのは本^{ほん}当^{とう}ですか？

0658: サルディーニャの望^{のぞ}みは、白^{びやく}檀^{だん}を仏^{ぶつ}像^{ぞう}の形^{かたち}に掘^ほることです。

0659: オートキュイジースを作^{つく}りたいが、具^ぐ材^{ざい}が足^たりないな。

0660: デューラフォアは、年^{とし}頃^{ごろ}の妹^{いもうと}に嫌^{きら}われぬよう、気^きを付^つけてます。

0661: クォータニオンは難^{なん}所^{しよ}だが、プレゼンに不^ふ備^びは無^なかったですよ。

0662: ファウストの闘^{たたか}いは、ヴォクシーに大^{おお}きな影^{えい}響^{きやう}を与^{あた}えました。

0663: ミッドウェー^{とう}島^{ごじゅつぱん}には、五^つ十分^つほどで着くとのこと。

0664: 胸^{むな}騒^{さわ}ぎがすると、^{つばや}呟^{ゆくえ}き、ギエルゲイは行方^{くら}を眩^{くら}ませました。

0665: クエゼリン^{かんしょう}環^む礁^きに向かう、ジェット機^{そくど}の速度^{はや}が速^{はや}まります。

0666: ザビツァーは、^{ごご}午後^{でか}からウィズダムとお出^で掛^かけだそう。

0667: ヘミングウェイから授^{さず}かった紙^{かみ}は、ペラペラだが大事^{だいじ}なものです。

0668: ニエザヴィーシマヤの意味^{いみ}は独^ど立^{くりつ}であり、孤^こ独^{どく}とは異^{こと}なります。

0669: アエギプトゥスを出^{しゅつぱつ}発^{ぱつ}し、やっ^{いた}とリュクデに至^{いた}ったわ。

0670: マニキュアのために、ギュミュシュハーネに突^{とつげき}撃^{げき}とは、物^{もの}好^ずきですね。

0671: ラゾビッチなら、^{おくじょう}屋^や上^{じょう}でルービックキューブや^やって^ますよ。

0672: 白^{びやっこ}狐^{うらぎ}の裏^{しさい}切^きりについて、仔^{はあく}細^くはペーニャが把^は握^{あく}して^るは^ずです。

0673: 長^{ちやうこう}江^{なが}を眺^{あひびよう}め、愛^{ちや}猫^{ちや}の茶^ま々^{まる}丸^{まる}に、チャオチュールをや^やって^ます。

0674: ウォルポールは、雲^{くも}が空^{そら}を覆^{おお}うこと^{きづ}に気^き付^きき、す^{きたく}ぐ帰^き宅^{たく}するで^しょう。

0675: 河^{かし}岸^{なせ}に何^な故^ぜかアルパカが^{ちやうしょ}いたと、調^か書^{ひつ}に加^か筆^ふしとい^てね。

0676: ヴォーチェでお^{すす}勧^さめ^いの^{やす}コス^ねメを、最^か安^か値^かで^か買^かい^かまし^た。

0677: 准^{じゅん}教^{きやう}授^{じゆ}が^み見^みた^はの^は左^{ひだり}の^{きよぎ}リベ^のシ^のィで、虚^き偽^ぎは^の述^のべ^てい^ませ^ん。

0678: ひ^{わら}ゃひ^{わら}ゃひ^{わら}ゃと笑^{よち}い^やな^まが^ばら^{なし}、ジ^{はな}ェ^さー^さコ^さビーと四^{はな}方^さ山^さ話^さに、花^{はな}を^さ咲^さか^させ^まし^た。

0679: 文^{ぶん}脈^{みやく}を^よ読^{かぎ}む^{かぎ}限^きり、ス^{きやう}ィ^{みな}タル^きケ^きスは、ヒ^きュ^きーン^きフ^きェ^きルトに^き興^き味^き無^きさ^げね。

0680: オー^{はかく}シャ^はン^はビ^はュ^はー^はの^はホ^はテ^はル、フ^はィ^はピ^はャ^はー^はノ・ヴ^はァ^はツ^はレ・イ^はマ^はー^はニ^はャでも^は破^は格^はです。

0681: 呪^{じゆ}縛^{ばく}で^{かお}顔^{こわ}が^{こわ}強^{こわ}張^{こわ}る^{こわ}グ^{こわ}ォ^{こわ}ニ^{こわ}ュ^{こわ}ルだ^{こわ}が、立^{りつ}派^ぱに^とや^とり^と遂^とげ^とま^とす^とよ。

0682: 麦^{むぎ}の^{ちが}違^{べん}い^{べつ}を^う弁^う別^れで^うき^れる^うとは、そ^うり^うゃあ^う嬉^うしい^うです^うな^うあ。

0683: 居^き室^{しつ}で^ら拉^ち致^ちさ^ちれた^{きやく}客^{きやく}なら、「^{はつ}ち^{おん}ゃ」を「^わて^わゃ」と^わ発^わ音^わする^わので^わ分^わか^わり^わま^わす。

ひやくせつふとう　こころざし　も　おさ　じきそ　むちゃ
0684: 百折不撓の志を持つシュヴォテだが、長に直訴は無茶ですね。

みなみ　な　こえ　き
0685: 南からニャーと鳴く声が聞こえ、ぎょっとしました。

た　と　の　はじ
0686: ヘーゼルナッツは食べだすと止まらず、ジュースまで飲み始めちゃうの。

かな　きよく　きよむ　こころ　ふつしよく　きよくちょう
0687: テュペロの奏でる曲は、虚無の心を払拭する曲調でしたか？

きよくしよてき　いた　れいきやく　ちよくせつひ
0688: 局所的な痛みは、冷却シートで直接冷やします。

はつげん　ふ　さが
0689: ザファールの発言を踏まえて、チェリーを探してくださいませ。

さま　もう　しごと　じゅたく
0690: パスクァーレ様より、ぼろ儲けできる仕事を受託しました。

ひょうばん　またた　ま　ひろ
0691: シュライエルマッヒェルの評判は、瞬く間に広まりました。

なるほど　まち　ひとびと　しんこう
0692: 成程、この街の人々は、ヤズィーディーを信仰するわけですね。

りょだん　きよげんへき　しんばい
0693: 旅団のリーダーはフィツツァですが、虚言癖があるので心配です。

じょうり　みごと
0694: 浄瑠璃をまとめたガヴァッツィのレポートは、見事でしたわ。

た　かい　しめ
0695: ホリデエイが立てたイシューに、ベイリャルが解を示したようです。

わたし　みどりいろ　きゅうよう
0696: 私のトゥードゥーリストでは、緑色は急用ではありません。

せきぜん　ばしょ　とつじょ　さわ　だ　めざわ
0697: 寂然とした場所で、突如パリピがイエイエイエ騒ぎ出し、目障りですね。

しんぼく　ふか
0698: せっかくだから、フェルプスやペティグリューとも、親睦を深めましょ。

あく　ごんげ　むしず　はし　かげき
0699: ペッツォは、悪の権化に虫唾が走り、過激になりがちです。

さかずき　こだわ　と　よ
0700: 杯には拘りがあって、ルミャンツェヴォから取り寄せました。

うら　つぶ　な
0701: ヘルウィグはカボチャを裏ごしし、粒が無いかをチェックした。

ゆき　よる　う　し
0702: ページをめくり、雪の夜にユンジュが生まれたことを知る。

ぎょかくりょう　ぜろ　かいびやくいらいはじ
0703: 漁獲量が零だなんて、開闢以来初めてだよ。

みつか　つく　ゆだん　ゆか　お
0704: 三日かけて作ったプリンを、油断して床に落とした。

0705: ぎゃつきょう かいせん りだつ ほほ けが
逆 境 にもめげず、海 戦 から離脱したが、頬 に怪我をしてしまった。

0706: ぐち
スビヨルは愚痴もこぼさず、シェイプアップをゆっくりやる。

0707: ひょうし ゆか お
ポッツォヴィーヴォがふざけた拍 子 に、キュウリが床 に落ちた。

0708: のぼ がんぺき むり
フォルテュナトゥスがよじ登った岩 壁 だが、ホヴセピアンには無理だ。

0709: えひめ ゆわ ゆあが の
ミュージが愛媛で、ペプシとペリエのお湯割りを、湯上りに飲む。

0710: あくしゅ きも おさ しろぼし あ
悪 手 だったが気持ちを抑 え、テシケは白 星 を挙げた。

0711: たかだか れんば のぞ むちゃ
高 々 クアッドコアで、連覇がかかったコンペに臨 むのは無茶だよ。

0712: ひょうがむよう じしんふせつ むね きざ
ピーボディは、兵 戈 無用と慈心不殺を、胸 に刻 む。

0713: ふうふ あさ お
ズヴェーリエフと夫婦になり、朝 ペシペシと起こされる。

0714: ほそみ さんみやく のぼ
フィービーは細身だがパワフルで、ジヴィゾール 山 脈 も登れるだろう。

0715: さま な りっぱ きよか
チャー様には、パユって名の、立派な許嫁がいるんですよ。

0716: つ まよ ねこ さとおやさが い
デイヴィッドやヨーゼフも連れて、迷い猫の里 親 探しへ行く。

0717: なだれ あんぜん
ヒエティルよ、雪崩が安 全 などとほざくのは、やめときな。

0718: ゆうぐ ぎょゆ ゆまく ゆみ やぶ
ポペティが夕暮れに、魚油の油膜を、弓 でゆっくり破る。

0719: ちみつ せいみょう しな だ
しかしスィロヴィが、ここまで緻密で精 妙 な品を出すとはなあ。

0720: ばしゃ いどう ぎょしゃ ひつす あつ
馬車で移動するなら御 者 が必須なので、パパッと集めるぞ。

0721: ぼくし たぎてき ぜつみょう ことば つか
ノヴァフェルトリアの牧師は、多義的で絶 妙 な言葉を使う。

0722: りょうりぶ こんにやく ちょうり よる かや なか はい ね
料理部で蒟 蒻 を調 理 した夜は、蚊帳の中へ入り寝る。

0723: ゆず う とりょう ふちゃく
ジョルジェから譲 り 受けたジャンパーに、塗 料 が付 着 しちゃった。

0724: ふだんおだ ぼうぎやく かぎ つ
シャポヴァーロフは、普段穏やかだが、キレると暴 虐 の限りを尽くす。

0725: りやくご こた ごとう あつか
ボジェナは略 語 で答えたが、誤答と 扱 われてしまった。

0726: 搾菜(ざーさい)を入れた酢豚^{い すぶた}と、ペポーゾのコンビが存外^{ぞんがい うま}に美味しい。

0727: このミラノピッツァは、イエリッツァが決めたフォーマットに準拠^{き じゅんきよ}してるぞ。

0728: ヴォルピは、ギェルギェルと腹^{はら}を下^{くだ}し、苦し^{くる}そうだった。

0729: ギュギュッと絞^{しぼ}ったジュースで備^{そな}えたのに、そんなご無^む体^{たい}な。

0730: ガヴァツツェーニのオペラは、水面^{みなも}に浮^うかぶ蓮^{はす}に似^にた、趣^{おもむき}がある。

0731: ヴィーズギェルミルは、この辺^{あた}りで唯一^{ゆいいつ}の観^{かん}光^{こう}スポットなの？

0732: ブグゥは専^{せんぎよう}業^ぎユーチューバーになったが、チュロス縛^{しば}りのネタ^{ネタ}じゃ無^む理^りよ。

0733: ニェンロンで犯^{おか}した過^{あやま}ちは、よくよく考^{かんが}えれば冤^{えんざい}罪^{ざい}だろう。

0734: そりゃあ、浅瀬^{あさせ}でパチャパチャ燥^{はしゃ}ぐジェブじゃ、少^{すこ}しニューズバリューが弱^{よわ}いだろ。

0735: ミュグレーを説^{せつとく}得^{とく}したきゃ、そこらの雑魚^{ざこ}じゃなく、シュルツェを呼^よびな。

0736: 布^ぬが千切^{ちぎ}れたので、タークウルが再^{ふたた}び縫^ぬうことになった。

0737: 河原^{かわら}から近^{ちか}いアミューズメントパークで、ポークカレーを頼^{たの}む。

0738: 美羽^{みうし}氏が沈^{ちんもく}黙^{もく}を破^{やぶ}り、ジトーミエシュで起^おきた事^じ故^こを述^のべるそうだ。

0739: 奴^{やつ}はウォガウォガで小狡^{こずる}く立ち回^たり、宿^{しゆくてき}敵^{そげき}を狙^{たお}撃^{げき}し倒^{たお}したのだ。

0740: 筆^{ふで}で字^じを書^かくのは久^{ひさびさ}々^さですな、アブドゥライエさん。

0741: 閉店^{へいてんご}後に、デョークはゆったりピニャコラーダと、ピーチパインを楽^{たの}しむ。

0742: ジェポと家族^{かぞく}は、五十步^{ごじっぽ}百步^{ひゃっぽ}のポエムで、コンペに臨^{のぞ}む。

0743: 俺^{おれ}の女^{にようぼう}房^{ぼう}とキャピュシーヌは、過去^{かこ}にスポーツでレギュラーを争^{あらそ}った。

0744: うむ、チャドルバギを食^くった不倫^{ふりん}相手^{あいて}は、うぬであるな。

0745: ウェイグォ様^{さま}は馴染^{なじ}みの客^{きやく}なので、粗^そ略^{りやく}に扱^{あつか}っちゃダメだぜ。

0746: 遠慮^{えんりよ}がちにエウエ語^ごを話^{はな}したが、猿^{さる}芝^{しばい}居^きと気づ^きかれた。

ひかげもの けんじゅつ おうぎ でんじゅ おどろ
0747: 日陰者のゾッピに、剣術の奥義を伝授するとは、驚きだぜ。

げんしゆく ぎしき ほうち やつ ゆる
0748: ツォグゲレルは、厳粛な儀式を放置した奴らが、許せぬようだ。

にゅうじ よだれ た な あわ
0749: 乳児がピューピューと涎を垂らし泣き、ヘオルへは慌ててあやした。

しゅうじゆく
0750: テイクヴァはスキルも習熟してるし、レベルアップすっか。

むかし つ け か ごえ
0751: 昔は、突きや蹴りの掛け声が、「ダーダー」だったんだけどな。

ふてきせつ へんすう してき
0752: プログラミングでは、不適切な変数を、ちよくちよく指摘される。

くじょ さっちゅうざい つか
0753: コバエを駆除すべく、ドヴァリョーナスは殺虫剤を使った。

ゆ た たいりよく お
0754: ピアオが、湯むきトマトのスープを絶ち、体力が落ちてきた。

ははおや にあ
0755: ゼルヴォスの母親は、フォレストグリーンのマニキュアが似合う。

べつべつ へや しゆくはく
0756: ウィーザーは、スグロホと、別々の部屋で宿泊する。

げこうちゅう じたく びど しか
0757: ヴァホンは下校中にはぐれ、自宅でこっ酷く叱られた。

ぐんびよう いくど せんじょう か だ
0758: ビェロは軍兵として、幾度となく戦場に駆り出された。

た くだもの ざくろ
0759: テューペロで食べた果物は、ペルシャブラックという柘榴だった。

お ゆめ の
0760: フューチャービューを追う夢に、ウィンチェスターも乗ろうぜ。

ふんいき かぶ ま おちい
0761: ヴェスピニャーニは雰囲気で株をやり、負けてパニックに陥った。

ささ はめつ さきの
0762: ヴィルヒャルマーが支えたとしても、破滅の先延ばしだろうな。

の のど や もんぜつ あつ
0763: スピリタスをグイっと飲み、喉が灼け悶絶するほど熱い。

しょく もと む しゅっぱつ
0764: 職を求め、ラヴナヌツツアに向かって出発したのは、ユスポフなの？

ぬ え きばつ いろ ぬ くせ なお
0765: エスパーホは、塗り絵を奇抜な色で塗る癖を治す。

すきやづく じゅうたく けんぞう
0766: トウカペルで、数寄屋造りの住宅が建造されている。

さかば さかだる ころ しゃざい
0767: バニョーネの酒場で酒樽を転がし、謝罪しましたよ。

0768: 晩酌^{ばんしゃく}で、アブドゥーグを一杯^{いっぱい}やるのが楽しみ^{たの}でね。

0769: 「テヨ」はハングルに^で出てくる文字^{もじ}であることを、夜盗^{やとう}が教^{おし}えてくれた。

0770: 栄えあるトロフィーは、コンペでトップのヴラスティミルに^{ささ}捧げられた。

0771: ポンペオが岐阜^{ぎふ}へ行ったのは、ひょっとしてウェイパーが目的^{もくてき}なのか？

0772: ピョヴェーネの西遊記^{さいゆうき}に、河童^{かつば}が^で出てこないってデマだよな。

0773: シェンキエヴィッチが父親^{ちちおや}に甘^{あま}えて、スフェーンとジェードを^{もら}貰った。

0774: ヒュープは、験^{げん}を担^{かつ}ぐ気持ち^{きも}で、百度^{ひゃくどまい}参^{はじ}りを始めた。

0775: 大名^{だいみょう}に謙譲^{けんじょう}する、麦焼酎^{むぎしょうちゅう}の準備^{じゅんび}は、パーフェクトです。

0776: ファゾーロがぶるぶると震^{ふる}うのは、夕べ^{ゆう}のことが原因^{げんいん}なのか？

0777: んー、シェルヴィーノは、完熟^{かんじゅく}トマトのミネストローネが好物^{こうぶつ}だよ。

0778: ぼちぼち微分^{びぶん}が解^とけそうだと、ディヴァダスが主^{しゅ}張^{ちやう}した。

0779: グェルフの侵略^{しんりやく}速度^{そくど}、まさに雷神^{らいじん}の如^{ごと}しじゃ。

0780: 五月一日^{ごがついついたち}に、ジャクエンは、友達^{ともだち}のヴァザーリと決別^{けつべつ}した。

0781: ミヤゼディ碑文^{ひぶん}の近く^{ちか}で、僕^{ぼく}のドッペルゲンガーを見た気^みがした^き。

0782: ビューフィルスが皿^{さら}を割^わり、パンタレオヌスが責任^{せきにん}を取^とる。

0783: デュウィンとギェオールギイは、仲良^{なかよ}く二人^{ふたり}でジャングルジムにいるぜ。

0784: クォーターのデュボが直々^{じきじき}に、逆賊^{ぎゃくそく}の討伐^{とうばつ}へ出向^{でむ}く。

0785: グァバ茶^{ちゃ}を飲^のみ実^{じつ}力^{りよく}を発揮^{はつき}すれば、勝^かてる相手^{あいて}だよ。

0786: ベッツィーは、どこにでも立派^{りっぱ}な橋^{はし}を架^かけることができる。

0787: ジョヴィナッツォは、子供^{こども}に公文式^{くもんしき}を習^{なら}わせるつもりだ。

0788: 石^{いし}を磨^{みが}く技術^{ぎじゅつ}は、忍^{しのび}になるために必須^{ひつす}ですよ。

0789: シュマリェシュケ・トプリツェに、^{しない}竹刀^もを持った^{むかし}昔^なながらのコーチがいるってさ。

0790: リュベルツィは、ハンディタイプの^{せんぶうき}扇風機^みを見たこと^な無いぞ。

0791: キャンティが^{そうじゅう}操縦^のするフェラーリに^{りょこう}乗り^{しゅっぱつ}、旅行へ^だ出発だ。

0792: トレビゾンダに^{わるぎ}悪気^なは無^{つみ}かろうが、罪^{ばつ}には^{あた}罰^をを与^えにゃならぬ。

0793: ^{つら}辛^{そば}ければ、チュルチュルと蕎麦^{じぶん}でも^{なぐさ}すすって、自分^をを^を慰^めなさいな。

0794: ^{さつきば}五月晴^ひれの日^に、アゾヴォ＝スイヴァスキー^いに行^てってみるか。

0795: ドウエヴィツレで^{にゅうしゅ}入^{とけい}手^{した}時計^は、コストパフォーマンス^よが良い。

0796: デュボスが^す好き^{まんが}な漫画^はボボボーボ・ボーボボ^{へや}で、部屋^{ぜんかん}に^{そろ}全巻揃^{って}る。

0797: ^ひ冷^{おも}えたビール^{ひとはだ}だと思^{ぬる}ったら、人肌^{ほど}に^{ぬる}温^{くて}ギョ^っとした。

0798: リュディヴィーヌは^{つのぶえ}角笛^ふを吹^き、プロッティに^{とうぞく}盗賊^{そんざい}の^し存在^をを^を知^らせた。

0799: 囲碁部^{いごぶ}の^{ぶちょう}部長^{ウォン}の^{きふ}棋譜^を、ポーランドの^{おく}ジェフ^にに^を送^ろう。

0800: キョーディは^よ良^{とお}く通^{こえ}る^{しゃべ}声^で喋^るのに、どこ^わにいるか^を分^かからないの？